

トートバッグが
小さくためたためて大変身！
バッグ重量は卵3個分
荷重は15kgまでOK！

口が開いたままで
キープできるから
出し入れしやすい

平面から広げて変身！
形状記憶ファスナー使用で
立体的に変化する便利で
不思議なペンケース！

カラーも
とてもキレイ

手ざわり
カフカフ
折り紙みたい

葛飾ブランド「葛飾町工場物語」
まちこうば

2つのギャップを感覚で楽しむ
～テキスタイルプロダクト
「モノマトペ (monomatopée)」～

丸栴染色株式会社

私は丸栴染色(株)
企画開発部長の
松川和広です！

モノマトペの
世界へようこそ



作・風来

モノマトペ
この名前の
意味は：

モノ
プロダクト（もの・物）

オノマトペ
擬音・擬態語（カクカク）

モノマトペ = +

つまり素材の
カクカクする質感や
感覚を思い切り楽しめる
プロダクトなんです。

キラッ☆
カクカク
ピカピカ☆

布とも紙とも解らない
この表地の素材…実は
「からみ織り」という
平安時代から、蚊帳や
網に使われてきた
伝統織物を使っています

ここに独自開発した
プラスチック加工を
施すと、こういった
風合いになるんです

カクカク

伝統素材と最新技術の組み合わせ

時代は流れ、新たな取り組みである
インクジェット部門の設立に当たって
白羽の矢がたったのが、当時
アーティストとして活動をしていた
和広氏だった！

帰って
こーいっ

アート
芸術には画像処理とか
デジタル知識などが
必要でしたしね…
結局私が呼ばれたんです

アスツ

丸杵染色株式会社は
東京友禅から出発し
布地の委託染色加工を
メインとしていた
老舗の染色業者

和広氏の曾祖父
松川和蔵氏が
創業者にあたる。

和広氏
松川和蔵氏

いんご
かんご

入社した和広氏は、
通常業務をこなし、
技術の勉強をしつつ、
さらに合間をぬって
新たな展開への模索を
始めた――

このまま委託加工ばかりでは
会社の将来が不安だ…

何とかして
流行に左右されない
自社オリジナルのものを、
作りあげたい…

生地なのに
紙の様な堅さって
面白いかも

茶封筒…
そうだった

柔らかさと
堅さの組み合わせ

綿を硬くするプラスチック
加工の技術で
モノマトペは生まれ
きっかけになりました

何度も試作と失敗をして
ペーパー加工を完成させました。
その後、4年かかり
完成したのが名付けて
プラスチック加工だった。

工場長っ！
こんな生地を
作ってみたいんだっ！

そんな
無理な

わあっ
折り紙みたいに
折りたためるよ！

堅いのに軽くって
洗濯・アイロンも
OKなんてっ

見たことがない
生地だわ！

やった！
いけるぞっ

トラス構造の
三角柄模様

赤は日の丸
青はサッカー日本代表
サムライブルーをイメージ★

生地に堅い部分と
柔らかな部分があるので
立体感を維持できる

表面部はあくまで
加工部とその他で
差のないフラットな仕上がり

プラスチック加工で生まれた
モノマトペ表面生地に施された工夫

★(注)カラーは他にも展開しています

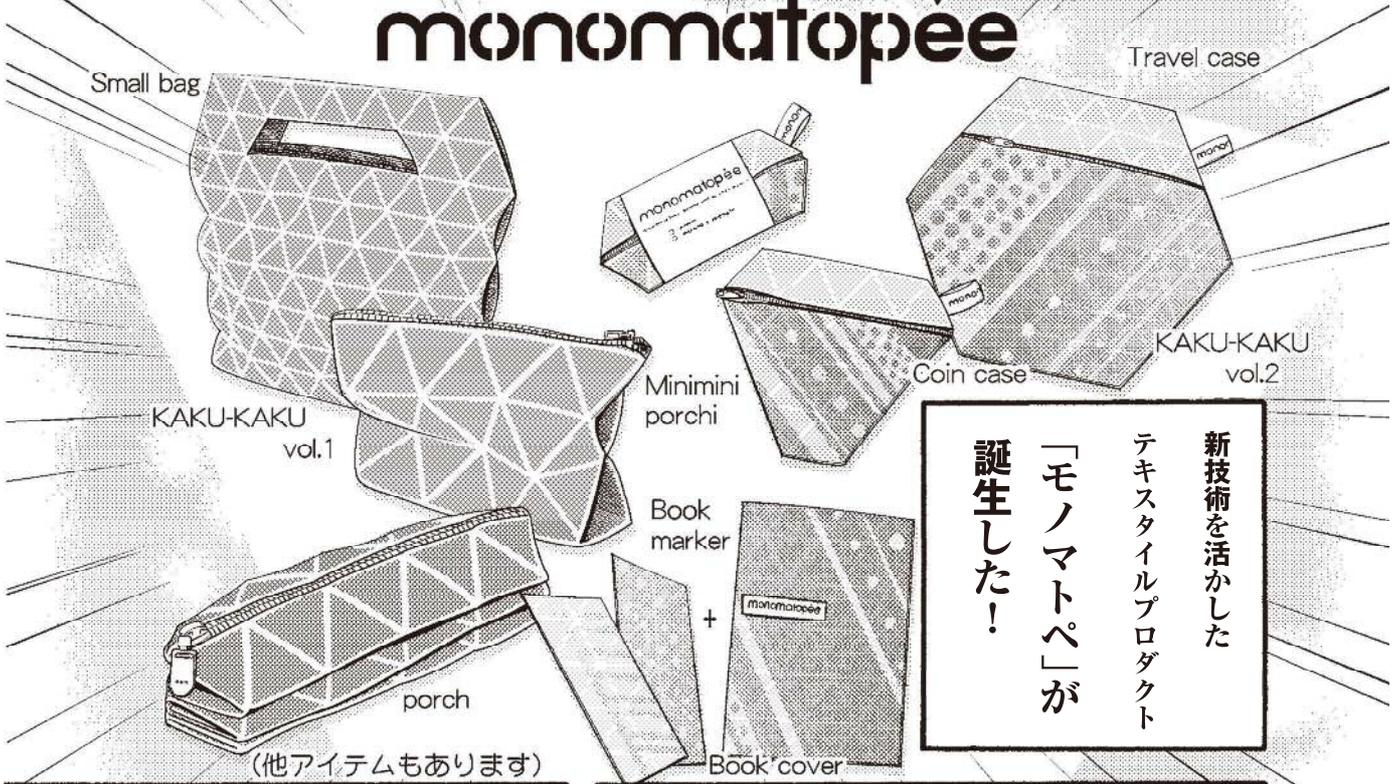


生地
の織り
目に沿
って
1mm
もズレ
ないよ
うに
手仕事
で丁寧
に製
品を仕
上げる

形
となっ
て...

新し
く生ま
れた生
地の魅
力を活
かすた
め、若
手スタッ
フも加
わり、
検討を
重ね...

monomatopée



新技術を活かした
テキスタイルプロダクト
「モノマトペ」が
誕生した!



斬新なアイデアの
実現を可能にしたのは
丸柄染色(株)が長年培った
ノウハウがあつてこそです

斬新なアイデアと
培ったノウハウの
組み合わせ

それではちょっと
工場の中を
お見せしましょう



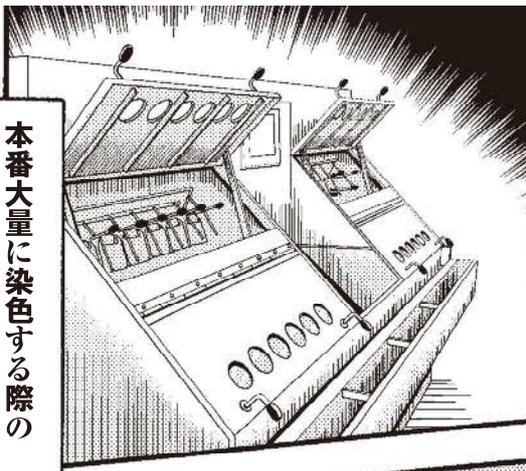
お蔭様で発表後
あちこちで反響を
いただいています

新聞・雑誌で
特集記事に
国際空港の旅客
ターミナルショップ内
販売
美術館や最新ファッション
ビル内のセレクトショップで
販売
海外販売も
4カ国
スタート
など
など...



いえね…実際
染色加工は、まさに
化学の世界なんですヨ

本番大量に染色する際の
「確かな再現性」を図ります



データ作成
ピーカー(実験室)と
よばれるこの部屋で
素材の基礎データを
とり、数値化して…



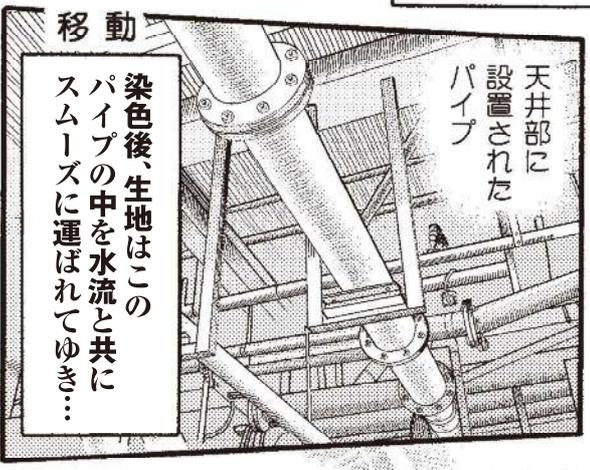
生地も生きています…
ストレスをかけない
ように、優しく
扱ってあげます。

染色
基礎データをもとに
計算しコンピューターに
数値を打ちこんで
大量に本染めします



仕上げ
時間をかけて、無理な
力を加えず、ゆっくりと
優しく仕上げ、生地本来の
良さを引き出します——

同じ機械でも
使い方だいて
風合いが
変わってくる

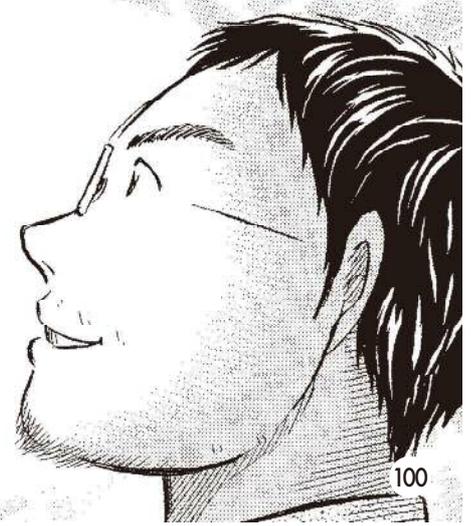


移動
染色後、生地はこの
パイプの中を水流と共に
スムーズに運ばれてゆき…

天井部に
設置された
パイプ

創業者はじめ
父(現社長)に
感謝しています

ご紹介したような
先端的なこれらの設備が
モノマトペ誕生の
ベースになりました——



伝統素材と最新技術

柔らかさと硬さ

斬新アイデア

と

培った技術力

日常と非日常

モノマトペは様々な
2つの面を併せもって
生まれました！

手にした時の不思議なギャップに
きつと驚いていただけだと思います
日常からちよつと解放たれる
楽しさを体験してください！

下町から世界へ

丸杓染色(株)は
この葛飾区柴又の
下町エリアから…

日本や世界中の人が楽しんで
いただける
デザインプロダクトを
これからも提供してまいります。